

# 法藏館書店ニュース 8月

## 目次

話題の本 ..... P1  
法藏館新刊案内 ..... P2~5  
法藏館重版案内 ..... P5  
法藏館刊行予定案内 ..... P6~7  
法藏館書店新着案内 ..... P7~15

特集1:中村久子 ..... P16~17  
特集2:法藏館書店2021年上半期売行ベスト20 ..... P18  
お知らせ ..... P19  
法藏館書店ベスト10・メール配信サービスご案内 ..... P20

## ★お知らせ★ 8、9月の書店休業日

8月のお休み: 1日・8日・14日~16日(お盆休み)・22日・29日

9月のお休み: 5日・12日・19日・26日

## 話題の本

●中外日報(2021/7/9)

### 『新編 大蔵経—成立と変遷』

京都佛教各宗学校連合会編・A5判・309頁・1,980円・ISBN:978-4-8318-7708-6



●中外日報(2021/7/7)

### 『般若心経秘鍵への招待』

高野山真言宗布教研究所編・四六判・208頁・1,650円・ISBN:978-4-8318-6069-9

●中外日報(2021/7/2)

### 【佛教大学研究叢書41】

### 『流行神—民間信仰におけるハヤリ・スタリとそのメカニズム』

村田 典生著・A5判・240頁・6,050円・ISBN:978-4-8318-6270-9



●中外日報(2021/6/25)

### 『伝教大師 最澄』

大久保良峻著・四六判・306頁・2,750円・ISBN:978-4-8318-7744-4

●中外日報(2021/6/18)

### 『パーリ語文法—仏典の用例に学ぶ』

ショバ・ラニ・ダシュ著・A5判・328頁・4,400円・ISBN:978-4-8318-7735-2



●日本民俗学 第306号(2021/5/28)

### 『中世都市の歳時記と宗教民俗』

赤田光男著・A5判・698頁・11,000円・ISBN:978-4-8318-6297-6

# 法藏館新刊案内

## ◆私が生きてきた訳は

—— 中村久子の声を聞く

青木 馨著・四六判・114頁・2,200円・ISBN:978-4-8318-5719-4

幼児期に四肢欠損しながらも、生涯、身障者支援に尽力した中村久子。最晩年の語りからうかがう「生きる意味」とは。音声CD付。

### ■目次

- I 中村久子
- II 蓮成寺の法縁
- III 中村久子法話「生かさる、仕合せ」(抄)
- IV 一通の手紙——尼さんの眼病を治してあげたい
- V 宿業のままに——詠歌三首 ほか

試し読み



## ◆京の宮絵師 安川如風の描く こころのぬりえ

安川如風著・A4変判・40頁・1,430円・ISBN:978-4-8318-6403-1

京の宮絵師による仏画や花鳥画をモチーフとした塗り絵本。塗り絵部分は画用紙系の用紙を使用し、切り離しもできる実用的な一冊。

### ■目次

- 鳳凰の描き方
- 原画手本
- 塗り絵
- 1天人／2鳳凰／3蓮／4宝相華文／5-1供養菩薩(初級)  
5-2供養菩薩(上級)／6-1迦陵頻伽(初級)／6-2迦陵  
頻伽(上級)／7花鳥・春／8花鳥・夏／9花鳥・秋 ほか

試し読み



## ◆現代に生きる宮絵師

—— 京の宮絵師 安川如風の半生と親鸞聖人の歩まれた道

安川如風著・四六判・192頁・1,980円・ISBN:978-4-8318-6404-8

社寺彩色や仏画など、主に宗教に関する絵付けの仕事にたずさわる宮絵師として活躍する著者が歩んだ半生と、敬愛する親鸞聖人への思いを綴る。

### ■目次

- 若き日の出逢い——二条城障壁画の模写一  
北野天満宮唐獅子の立体彩色  
真宗とのご縁  
親鸞聖人の生まれた時代——敦盛と熊谷次郎直実一  
日野の法界寺 ほか

試し読み



ばすばんす

## ◆婆薮槃豆伝

【仏教】

### —— インド仏教思想家ヴァスバンドゥの伝記

船山 徹著・四六判・268頁・2,750円・ISBN:978-4-8318-7746-8

ヴァスバンドゥの最古にして最も詳しい伝記の、基礎的で平易な、そして詳細な訳注書。世親伝研究百年の歴史を画する最重要成果。

#### ■目次

- 第一章 真諦譯『婆薮槃豆傳』原文
- 第二章 『ヴァスバンドゥ伝』現代語訳
- 第三章 『ヴァスバンドゥ伝』語注
- 第四章 『婆薮槃豆傳』訓読
- 第五章 解題と分析 ほか

試し読み



## ◆華厳法界義鏡講究

【仏教】

藤丸 要著・A5判・624頁・13,200円・ISBN:978-4-8318-7747-5

鎌倉時代に東大寺の学僧・凝然が撰述した華厳概説書『華厳法界義鏡』。貴重な自筆本などを翻刻し、全章にわたりて丁寧に解説する。

#### ■目次

- 口絵 凝然大御影(東大寺図書館蔵)
- 真福寺本『華厳法界義鏡』巻上(大須文庫蔵)
- 第一部 総 説
- 第一章 凝然と東大寺
- 第二章 凝然教学再考
- 第三章 『法界義鏡』解題 ほか

試し読み



## ◆般若心経秘鍵への招待

【仏教】

高野山真言宗布教研究所編・四六判・208頁・1,650円・ISBN:978-4-8318-6069-9

弘法大師空海が解き明かす般若心経の秘密とは。高野山真言宗で読み慣わしてきた書下し文に、現代語訳、聖語集を付す。解説=武内孝善

#### ■目次

- 第一部 『般若心経秘鍵』
  - 読み下し文『般若心経秘鍵』……中川善教
  - 現代語訳『般若心経秘鍵』……武内孝善
  - 『般若心経秘鍵』聖語集……武内孝善
  - 『般若心経秘鍵』解説……武内孝善
  - 『般若心経秘鍵』聖語エッセイ……渋谷良範
- 第二部 『般若心経』
  - 読み下し文『般若心経』……堀内寛仁 ほか

試し読み



祇園祭千百五十年記念

## ◆中近世祇園社の研究

【日本史／中世／近世】

下坂 守著・A5判・782頁・19,800円・ISBN:978-4-8318-6266-2

祇園社(現・八坂神社)の中世・近世における存続の形を様々な観点から考察。特に未解明な点の多い近世祇園社の研究に、基礎的な学術知見を提供する画期的論集。

### ■目次

祇園祭千百五十年記念『中近世祇園社の研究』刊行によせて  
(八坂神社 宮司 森 壽雄)

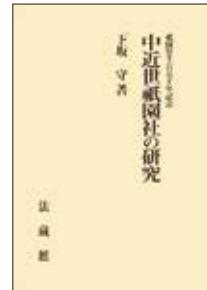
第一部 祇園社の組織と社殿修理

第二部 祇園会と祇園御旅所

第三部 祇園社と四条河原

第四部 祇園社境内の町とねりもの ほか

— 試し読み —



## ◆親鸞とマルクス主義

——闘争・イデオロギー・普遍性

【思想史／近現代】

近藤俊太郎著・A5判・544頁・8,250円・ISBN:978-4-8318-5565-7

近現代日本において、マルクス主義と交差した局面で構築された親鸞論に注目し、「親鸞を語る」という営為の思想史的意義を検証する。

### ■目次

序 章 親鸞とマルクス主義への入射角

第Ⅰ部 仏教とマルクス主義—解放と阿片の間—

第Ⅱ部 戦時日本の親鸞—危機の時代との向き合い方—

第Ⅲ部 戦後日本の親鸞—一起動する社会的実践— ほか

— 試し読み —



## ◆女人禁制の人類学

【社会科学】

鈴木正崇著・四六判・372頁・2,750円・ISBN:978-4-8318-5650-0

「女人禁制」「女人結界」の問題についての誤解を解く実践的な試み。暗黙の前提を覆し、賛成か反対か、「伝統」と「差別」の二者択一を乗り越えて、開かれた対話と議論を促すための基礎となる考え方と資料を提示する。

### ■目次

第一章 相撲と女人禁制

第二章 犢れと女人禁制

第三章 山岳信仰とジェンダー

表3-1 近代女人禁制関係年表(大峯山を主とする)

表3-2 女人結界の解禁をめぐる三本山と護持院の協議

— 試し読み —



## ◆仏教思想批判

【仏教】

松本史朗著・A5判・728頁・14,300円・ISBN:978-4-8318-7093-3

如来藏思想、法華經、中觀、唯識、日本佛教等、仏教思想の様々な問題に関する批判的研究23編(和文15編、英文8編)を収録。

### ■目次

- 1 如来藏と空
- 2 如来藏思想と本覚思想
- 3 『如来藏經』と『涅槃經』
- 4 『宝性論』におけるviśuddhiの論理構造
- 5 『法華經』の形成に関する一視点 ほか

試し読み



仏教思想批判

松本史朗

## ◆親鸞の信と実践

【仏教】

宇治和貴著・A5判・320頁・3,300円・ISBN:978-4-8318-3844-5

親鸞における他力思想の根幹をなす本願廻廻向の信に基づいた、慈悲の実践を志向する主体の成立構造とその具体的な展開を明らかにする。

### ■目次

- 序章 真宗実践論研究の課題  
——真俗二諦的信仰理解の克服
- 第一部 親鸞における信と社会
- 第二部 親鸞における信と実践
- 結章 親鸞における実践論の本質——実践がもたらす倫理

試し読み



親鸞の  
信と実践

宇治和貴著  
親鸞の教いた浄土真宗は、  
どのように實践をしたら少く教めれば、  
多くが成る。

## 法藏館重版案内

### ◆密教概論

——空海の教えとそのルーツ

2刷 【密教／仏教】

越智淳仁著・A5判・306頁・4,400円・ISBN:978-4-8318-6367-6

“新たに発見した”顕密思想のルーツとは？毘盧遮那如来はなぜ菩薩の姿なのか？純粋な空海密教とルーツを教理と実践を通じて詳説。

### ■目次

- 序 仁和寺第五十世門跡 立部祐道
- 教理篇 第1章 顕教と密教のルーツと思想
- 第2章 唐代の新しい顕密思想 ほか
- 実践篇 第16章 密教の菩提心思想
- 第17章 五字嚴身觀と五相成身觀 ほか



## ◆禅の歴史

伊吹 敦著・A5判・394頁・4,180円  
ISBN:978-4-8318-5632-6

中国と日本の禅の歴史を宗派や教義に偏らず総覧した初めての書。禅に興味を持ち、学ぶ人の必読書。

### ■目次

- 第Ⅰ篇 禅のあゆみ[中国]
- 第Ⅱ篇 禅のあゆみ[日本]
- 第Ⅲ篇 禅の現在 ほか

8刷 【禅宗／仏教】



## 法藏館刊行予定案内

〈2021年9月 刊行予定〉

### ◆儀礼と権力 天皇の明治維新

法藏館文庫 【歴史】

ジョン・ブリーン著・文庫判・334頁・1,430円・ISBN:978-4-8318-2625-1

日本の「近代」創出に天皇がはたした身体的役割とは何か。近代国家・日本と天皇の関係に、儀礼論的アプローチから迫ったユニークな試み!

### ◆梁の武帝—— 仏教王朝の悲劇

法藏館文庫

【歴史】

森三樹三郎著・船山 徹解説・文庫判・217頁・1,100円・ISBN:978-4-8318-2626-8

僥ぐも侯景の侵入に遭い餓死した皇帝菩薩武帝。果たして仏教溺信が招いた悲劇だったのか。南朝士大夫の精神を描出した傑作を文庫化。

### ◆天平芸術の工房

法藏館文庫

【歴史／美術】

武者小路穰著・山岸公基解説・文庫判・240頁・1,320円・ISBN:978-4-8318-2627-5

正倉院や東大寺など、天平時代の花やかな芸術創造にたずさわった工人たちの活動を当時の東アジアの情勢も視野にいれ丹念に考察する。

### シリーズ宗教と差別(全4巻)

監修=磯前順一・吉村智博・浅居明彦

### ◆第1巻 差別の構造と国民国家—— 宗教と公共性【仏教】

上村 静、荔田真司、川村覚文、関口 寛、寺戸淳子、山本昭彦編  
A5判・300頁・3,080円・ISBN:978-4-8318-5721-7

10月刊行

政治学、宗教学、歴史学、民俗学、人権学など多領域から差別の構造を問い合わせ直す書。

## ◆ひとりふたり・・——報恩講を迎える

四衛 亮著・A5判・24頁・136円・ISBN:978-4-8318-1160-8

【真宗／仏教】

身近なことから真宗の教えにふれる聞法誌。人気連載多数で、わかりやすく面白い、参考になる、気軽に読める、と好評です！

## ◆絵ものがたり 正信偈2—— インドから中国へ ひかりを伝えたお坊さま

浅野執持文、釈 徹宗解説、藤井智子・加藤 正・麻田弘潤絵・A5横判・34頁・1,430円  
ISBN:978-4-8318-8791-7

【真宗／仏教】

真宗門徒なら誰もが知ってる「正信偈」。さて、その内容は？ わかりやすい文章と3人のイラストレーターによるやさしい絵で、親鸞聖人のこころを伝える絵本、第二弾。

## ◆金沢文庫蔵 国宝 称名寺聖教の古訓と漢字音

納富常天著・A5判・368頁・16,500円・ISBN:978-4-8318-4-6982-1

【仏教】

金沢文庫に収蔵される国宝「称名寺聖教」に付された訓点を網羅的に採集・整理・分類することにより、中世における漢字の読み方を調べることが可能となる基礎的研究。

## 法藏館書店新着案内

### ◆如来何故に内觀するや

——曾我量深の根本思想を探る

那須信孝著・四六判・122頁・1,540円〈方丈堂出版〉

『如来何故に内觀するや』という題によって、如来の限りない深厚な内觀の御苦労を推求していく。それは、言うまでもなく唯識思想に基づくのであり、他力淨土教の法藏菩薩が大乗仏教の唯識の阿頼耶識の思想とどのように関係するのか、曾我独自の唯識觀を論じ、そこから法藏菩薩への展開を明らかにしていく。



### ◆戦国時代と一向一揆

日本史史料研究会監修、竹間芳明著・新書判・272頁・1,760円  
〈文学通信〉

一向一揆は地域と時代により、闘争形式にバラエティーがあった。蓮如から顯如に至る、それぞれの時代の一一向一揆について、政治状況を中心に地域性を考慮しながら記述する。本書は一括りでは捉えきれない一向一揆の多様さと面白さを、地域や時代、そして宗主（八代宗主・蓮如～十一代宗主・顯如）の変遷とともに追い、明らかにする。一向一揆入門に最適の書。



## ◆親鸞——人間性の再発見

千葉乗隆著・四六判・198頁・1,980円〈清水書院〉

悪人こそ救済の対象という悪人正機説の提唱者・親鸞。800年の歳時をこえてもなお、現代社会に機能し生きている親鸞の「いのち」がいかに培われたのか、その根源を解明する。〔1984年刊の改訂〕

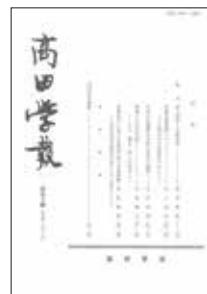


## ◆高田学報 第109輯

高田学会編・A5判・122頁・2,200円〈高田学会〉

### ■目次

論文 浄土真宗と仏教保育……真昌智海  
専修寺報恩講について  
一天明五年の記録を中心に——……山口淳有  
中世の安濃津の寺院と真宗の展開……太田光俊  
圓遵上人の茶の湯——上人、藩主、町人の和合——……宮武慶之  
初期真宗における高田門徒の来迎理解  
——高田専修寺聖教の書き入れに着目して——……深見慧隆



## ◆2021年安居本講 『大無量寿経』講讃

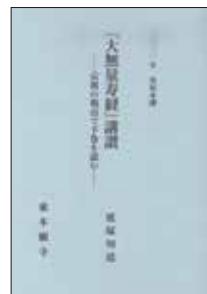
### ——宗祖の視点で下巻を読む

延塚知道著・A5判・212頁・3,850円〈東本願寺出版〉

2021年7月開講の安居本講のテキスト。

### ■目次

第一章 立教開宗 第四章 還相の回向  
第二章 釈尊と阿難との出遇い 第五章 願生浄土  
第三章 一心帰命 第六章 群萌の仏道 ほか



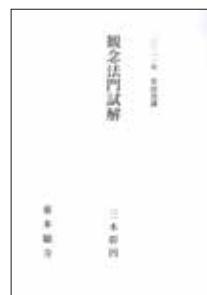
## ◆2021年安居次講 観念法門試解

三木彰円著・A5判・193頁・3,850円〈東本願寺出版〉

2021年7月開講の安居次講のテキスト。

### ■目次

第一章 善導の著作における『観念法門』の位置  
第二章 『観念法門』の題号及び観仏三昧・念仏三昧の行法  
第三章 五種増上縁  
第四章 懺悔と念仏念持を勧める  
資料篇



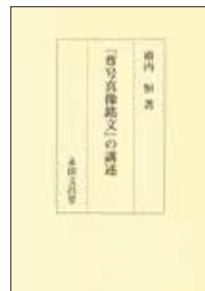
## ◆『尊号真像銘文』の講述

殿内 恒著・A5判・368頁・8,250円〈永田文昌堂〉

### ■目次

はじめに  
序説  
一、基本構成  
二、撰述背景  
三、内容概説  
四、資料紹介  
五、参考文献

講述  
一、題号  
二、本文  
三、奥付  
付録  
一、本尊影像譜文—『聖典全書』二「親鸞  
聖人小部集 I」所収本一  
二、資料翻刻



## ◆往生要集講讚

武田宏道著・A5判・684頁・9,900円〈永田文昌堂〉

浄土真宗本願寺派の令和3年安居講本。

### ■目次

はじめに  
本書の作成上の方針および略号  
『往生要集』目次ならびに諸聖典における該当箇所  
『往生要集』国訳ならびに解説



## ◆青海波——歴史に対する親鸞

高橋事久著・A5判・215頁・3,850円〈永田文昌堂〉

著者の長年の研究成果をこの一冊に凝縮。

### ■目次

教団成立時に於ける信と歴史について  
真宗信仰とその変質について  
親鸞と「いなかの人びと」  
教団と教学  
真宗における王法仏法について ほか



## ◆法味隨想 一滴

鎌田宗雲著・四六判・109頁・1,320円〈永田文昌堂〉

「これから考えたいこと(私の鳥瞰図)、阿弥陀仏と浄土の基本」をはじめ、新聞や雑誌等へ寄稿した法味隨想をまとめた必読の一冊。



## ◆虚無からの脱出——孤独からの救い

松塚豊茂著・新書判・266頁・1,650円〈永田文昌堂〉

人は人生において、時にたまらない淋しさや孤独感に襲われる。それは何処から来て、我々はどう向き合えば良いのか、その真実の教えは何かを説く。



## ◆『一遍聖絵』の世界

五味文彦著・四六判・126頁・2,200円〈吉川弘文館〉

踊念仏で知られる一遍の生涯を描いた国宝絵巻『一遍聖絵』。鎌倉時代後期の社会を活写した重要資料を、その全篇にわたって詞書に沿って構図に注目する。豊富なカラー図版で一遍の足取りを辿り、人びとの姿や動き、自然の移ろいに目をこらす。これまでの研究でいまだ明らかにされていなかった『一遍聖絵』の全体像と魅力に鮮やかに迫る注目の一冊。



## ◆教養として読んでおきたい 「十七条憲法」

永崎孝文著・四六判・201頁・1,540円〈致知出版社〉

「十七条憲法」の智恵を現代に生かす。千年以上も前に、聖徳太子は人づくり、国づくりの道を示していた——。



## ◆訳注　吽字義釈

松長有慶著・四六判・194頁・2,970円〈春秋社〉

文字に焦点を当てて著された『吽字義』は、声に焦点を当てた『声字実相義』と並び、空海の密教的言語観を代表する著作である。この代表作の一つに、仏教用語から出典まで丁寧な解説を加え、わかりやすく読解した決定版。



## ◆盤珪語録を読む——不生禅とはなにか

横田南嶺著・四六判・268頁・2,420円〈春秋社〉

禅に興味を持つ人々に贈る。江戸期、白隠と並び称された異能の禅者、盤珪については知られることが多い。その語録の丹念な読み解きを通して、盤珪の説いた「不生の仏心」と、その不生禅のすべてを明かす。盤珪のみならず、禅のありかを知る上で、不可欠の本。



## ◆慈悲論

新井一光著・A5判・132頁・2,640円〈山喜房佛書林〉

一般に仏教は智慧と慈悲の宗教と言われることが多いが、このような通俗的な解釈がなされることに抗して、仏教における慈悲を批判的に論じ、真実と虚偽を区別し、虚偽を削ぎ落すことに努めた。すでに発表した論文五篇に加筆補訂。



【ちくま新書1581】

## ◆廃仏毀釈——寺院・仏像破壊の真実

畠中章宏著・新書判・222頁・880円〈筑摩書房〉

明治政府の神道国教化によって起こった廃仏毀釈は、民衆の熱狂による蛮行というイメージが流布している。神仏が共存していた時代から説き起こし、各地の記録から丁寧にこの出来事の実際を読みとく。



【講談社学術文庫2672】

## ◆大乗佛教の誕生——「さとり」と「廻向」

梶山雄一著・文庫判・253頁・1,100円〈講談社〉

ブッダとイエスをめぐる説話に驚くべき類似がいくつも見られるのはなぜか。キリスト教やゾロアスター教との比較思想史的観点から阿弥陀仏信仰の源流をたどり、「空の思想」に支えられた「さとり」と「廻向」の論理を解明する。

『「さとり」と「廻向」——大乗佛教の成立』(講談社現代新書1983年刊、人文書院1997年刊)を改題して文庫化。



【岩波文庫 青345-1】

## ◆梵文和訳 華嚴經入法界品 (上)

梶山雄一・丹治昭義・津田真一・田村智淳・桂 紹隆訳注  
文庫判・357頁・1,067円〈岩波書店〉

大乗佛教の真髓『華嚴經』の「入法界品」は、悟りを求める若者・善財童子が文殊菩薩に教えられ51人の神々・菩薩らの良き師を訪ね、弥勒菩薩により重々無礙の真理を体験し、普賢菩薩行の世界に悟入する遍歴の物語。日本では古来、漢訳で読み継がれてきたが、梵語原典から初めての翻訳、上巻には序章から第十七章まで収録。(全三冊)



【角川ソフィア文庫 H117-5】

## ◆東方の言葉

中村 元著・文庫判・241頁・924円〈KADOKAWA〉

仏教・東洋思想の碩学が、自身が感銘をうけた東洋における宗教の至言を解説。宗派や既成宗教の制約をこえて、「大ニッパーナ経」や「維摩経」などから厳選した60の簡潔なフレーズを収録する。「附 カナガキ仏教書」も収録。



## ◆佛教文学論叢

石橋義秀著・A5判・365頁・3,000円〈松香文庫〉

『今昔物語集』を中心とする仏教説話の研究についての論考と、講演筆録を収録。

### ■目次

I	II
佛教文学研究の軌跡をたどる 来迎・不來迎の思想的展開	平安朝に於ける弥勒信仰 平安朝に於ける来迎信仰の展開
	ほか

佛教文学論叢



## ◆一冊でわかるインド史

水島 司監修・四六判・221頁・1,870円〈河出書房新社〉

インドとはどういう国か。その歴史を図やイラストを使いながらわかりやすく、ていねいに描く。

コラム「そのころ、日本では?」「知れば知るほどおもしろいインドの偉人」も役に立つ。



## ◆ようこそ地獄、奇妙な地獄

星 瑞穂著・四六判・311頁・1,870円〈朝日新聞出版〉

仏教とともに地獄の存在を知って以降、常に地獄を身近に感じながら生きてきた日本人。「往生要集」「日本靈異記」「平家物語」といった古典文学や絵画をひもときながら、時代の空気の明暗や当時の世相、日本人の死生観を説く。



【文春新書1309】

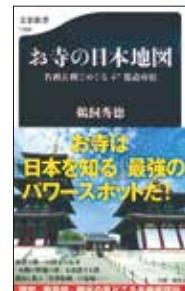
## ◆お寺の日本地図

——名刹古刹でめぐる47都道府県

鶴飼秀徳著・新書判・313頁・1,100円〈文藝春秋〉

日本史における重要度、地域性、文化性などをポイントに、各都道府県から「一度は訪れたい寺院」を選出。

大噴火にも生き残った寺、断崖絶壁に建つ国宝の御堂、名刹目白押しの古都で一押しの寺など、47の寺院すべてに足を運び、見どころ、歴史から県民性に至るまで探し尽くす。



## ◆生きるための安楽死

——オランダ・「よき死」の現在

シャボットあかね著・四六判・198頁・2,200円〈日本評論社〉

年間6000人以上が安楽死で亡くなるオランダ。安楽死はいかに「よき生」につながりうるか。豊富な事例に基づいて紹介する。



## ◆仏典とマインドフルネス

——負の反応とその対処法

菱輪顕量編・四六判・312頁・2,970円〈臨川書店〉

世界中で流行するマインドフルネスですが、意外なことに、この問い合わせへの科学的解説はいまだなされていません。多分野の研究者が協働し、マインドフルネスの源流である仏教の瞑想法(身心の観察)を問い合わせたとき、果たしてその答えはみえてくるのでしょうか。科学と仏教を架橋する待望の入門書。



## ◆シュツツと宗教現象学

### ——宗教と日常生活世界とのかかわりの探究

ミハエル・シュタウディグル、マイケル・バーバー、ルーツ・アヤス、マー・グリエラ、ケイジ・ホシカワ、イリヤ・スルバール著  
星川啓慈訳・四六判・349頁・3,520円〈明石書店〉

宗教的な現象の「意味」の解明はいかにして可能か？

各国の学者たちがアルフレッド・シュツツの諸理論を宗教現象の現象学的理理解に応用し、シュツツ流の「宗教現象学」の可能性を問う。



【NHK出版新書656】

## ◆宗教の本性——誰が「私」を救うのか

佐々木 閑著・新書判・215頁・968円〈NHK出版〉

仏教学の第一人者による異色の宗教論。仏教はもちろん、一神教から多神教、二元論宗教など、それぞれの宗教の種類と成り立ち、向き合い方を立体的に見ながら、「なぜ人間は宗教なしで生きられないのか？」を解き明かす。



【中公新書2639】

## ◆宗教と日本人

### ——葬式仏教からスピリチュアル文化まで

岡本亮輔著・新書判・223頁・902円〈中央公論新社〉

日本人と宗教の不可思議な関わりはどこへ向かうのか。新宗教の退潮とスピリチュアル文化の台頭、変わる葬式や神社の位置づけ、古代宗教のブーム……。人々の規範から消費される対象へと変化しつつある宗教の現在地を示す。



## ◆雅楽のひみつ 伝統の和楽器超入門

### ——見かた・楽しみかたがわかる本

日本雅楽会監修・A5判・128頁・2,530円〈メイツ出版〉

楽器の音色がQRコードで簡単に視聴でき、演奏がイメージできます。悠久の歴史を紡いできた独自の音楽と舞。古典芸能の世界に触れ、魅力を知り、見識を深めることができる充実の一冊。編成など基礎知識から、使用楽器の詳細、作品や装束の解説まで。豊富なビジュアルと資料で、わかりやすく情報をお届けします。



【ちくま学芸文庫コ51-1】

## ◆修験道入門

五来 重著、鈴木正崇解説・文庫判・472頁・1,650円〈筑摩書房〉

国土の八割が山という国柄から、日本には世界にも稀な山岳宗教がおこった。仏教や民間信仰と結合して修験道という特殊な信仰ができあがり、これが日本人の宗教の原点を形成したのである。霊山の開祖たち、山伏の厳しい修行、兜巾・篠懸・金剛杖・法螺貝など特別な服装や持物。それらの起源と意味を追いつつ、修験道の歴史とそこにあらわれた精神を、宗教民俗学の泰斗が平明に説く。



## 法藏館書店新着雑誌案内

### ◆同朋 8月号

真宗大谷派宗務所出版部編・A4判・56頁・400円〈東本願寺出版〉

「仏教がみちびく、あらたな人生」をコンセプトに、生活に密着した話題から親鸞聖人の教えまで、日々の暮らしのなかにある大切なことを見つめる月刊誌。

#### ■目次

- ◎インタビュー 渡辺えりさん(俳優)  
戦争のために、生まれることができなかった人たちの声を伝える。
- ◎特集 核のない世界へ  
・小林聰美のばちばちは好日  
・東本願寺界隈 今昔物語……「ヘアーサロンオグシ」 ほか



### ◆大乗 8月号

大乗刊行会編・B5判・88頁・375円〈本願寺出版社〉

門信徒の家族が楽しく浄土真宗に親しむための月刊誌。お念仏のよろこびをご家族のみなさまにお届けします。研修会や勉強会にも最適! 門徒推進員の方にもおすすめです。

#### ■目次

- ・釈迦宗の隨縁探訪……ゲスト:満井秀城
- ・DAIJO法話「神にも迷わされない人生」……宇治和貴
- ・マンガ お釈迦さま物語……岡橋徹栄×一ノ瀬かおる
- ・お坊さんのいる病院「悲しみは生き抜く力」……花岡尚樹 ほか



# 特集1

# 中村久子

本人の講演CD付きの新刊『私が生まってきた訳は』の出版を記念して、関連書籍・DVDを集めました。

## 法藏館最新刊

※詳しくは2ページ



### 私が生まってきた訳は

—中村久子の声を聞く

青木 馨著・四六判・114頁・2,200円 (5719)

幼少期に四肢欠損しながらも、生涯、身障者支援に尽力した中村久子の最晩年の法話に聞く「生きる意味」とは。昭和41年の中村久子本人の法話音声CD付。

### ◆中村久子自伝 こころの手足〈普及版〉

中村久子著・四六変判・256頁・1,430円

幼時、突発性脱疽で両手足を切断。見世物興行の世界にあって苦悩しながらも生きる意味と人間の可能性を示し、多くの人々に希望を与え続ける名著の普及版。活字を大きくし、全て読み仮名を付け、お子様からお年寄りまで読みやすくしました。 (春秋社)



### ◆寿命を生きた人 中村久子

三島多聞著・新書判・58頁・275円

凡夫としての自分自身に出あっていった久子さんの生涯には、『歎異抄』をとおした親鸞聖人との出あいがあった。2006年3月の名古屋別院「信道講座」での、三島多聞師による「中村久子女史に学ぶ」の講演録。 (東本願寺出版)



### ◆生きる力を求めて Give Me the Power to Live 中村久子の世界

三島多聞監修、マイケル・コンウェイ英訳・150mm×135mm・208頁・1,320円

「生きる力」溢れた久子さんの生涯にふれる写真と、感動の言葉で綴る写真集。2011年に東本願寺で開催された「中村久子展」の内容を網羅。マイケル・コンウェイ師による英訳付き。(東本願寺出版)



龍谷大学佛教文化研究叢書30

## ◆中村久子女史と歎異抄

——人生に絶望なし

鍋島直樹著・A5判・189頁・1,980円

あのヘレン・ケラーに「私より不幸な、そして偉大な人」と言わしめた中村久子。幾多の逆境のなかで、親鸞の『歎異抄』に震えるような感動を覚えた彼女の生き方には、障がい者の尊厳や仏教の人間観があふれている。

(方丈堂出版)



## ◆DVD 中村久子女史と歎異抄

——生きる力を求めて

鍋島直樹講演・1時間21分・7,125円

『中村久子女史と歎異抄 人生に絶望なし』の著者・鍋島直樹師の講演会を完全収録。中村久子女史の生涯と生き方の中に、浄土真宗の真実を見る。

(方丈堂出版)



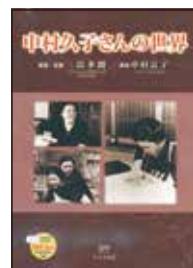
## ◆DVD 中村久子さんの世界

三島多聞講演・監修、中村富子講演

2枚組・2時間24分・7,125円

2009年の三島多聞師の講演「中村久子さんの世界」、そして久子さんの次女・富子さんの同年の講演「母の想い」を収録した2枚組DVD。

(方丈堂出版)



※数量限定 セットで半額！

## ◆マンガ伝記 光の人中村久子 上・下巻

藤木てるみ著・A5判・各204頁・セット特価1,650円

中村久子の生涯をマンガで綴った感動の物語。「大法輪」(平成10年1月号から平成14年2月号まで)に連載された画稿を訂正し、上・下巻にまとめたもの。

(探求社)



# 特集2

# 法藏館書店 2021年・上半期売行ベスト20



## 溶け合う世界へ—南無阿弥陀仏のすくい2

瓜生 崇講述・A5判・36頁・110円

〈響流書房〉

2位の「南無阿弥陀仏のすくい」同様、内容の濃さと思いきった価格設定で発売直後から施本としてのご注文が相次ぎました。本書の元となった法話動画も再生回数9千回を突破。



## 南無阿弥陀仏のすくい

瓜生 崇著・A5判・31頁・110円

〈響流書房〉

発売から2年以上経ちますが、気軽に手に取れる価格と著者の人気にも加え、1位の新刊との相乗効果もあってロングセラーとなっています。



## 歎異抄 救いのことば【文春新書1283】

釈 徹宗著・新書判・311頁・1,045円

〈文藝春秋〉

釈先生の歎異抄の本は他にNHK「100分de名著」のテキストがありますが、本書は連続講座を書籍化したもので、より詳しくわかりやすい内容で幅広い層にお買い上げいただきました。



順位	書名	著者名	出版社名	定価(税込)
4	1000の言葉	方丈堂出版 編集部	方丈堂出版	1,650円
5	法話のきほん	伊東恵深	法藏館 8776	1,430円
6	築地本願寺の経営学——ビジネスマン僧侶のまなぶ 常識を超えるマーケティング	安永雄彦	東洋経済新報社	1,760円
7	人生を照らす 親鸞の言葉	真宗大谷派 名古屋別院	リベラル社	1,100円
8	第50回鸞音忌記念法話集 浄土得生の正信	曾我量深	順照寺	1,000円
9	教えて、釈先生！子どものための仏教入門	釈 徹宗	講談社	1,430円
10	親鸞の出遇った世界 浄土真宗I	平野 修	真宗大谷派 大阪教務所	2,530円
11	いつでも歎異抄	井上見淳 一ノ瀬かおる	本願寺出版社	770円
12	信心の書『歎異抄』講座——自己をみつめ、 阿弥陀さまに出会う	三明智彰	大法輪閣	2,530円
13	親鸞聖人の自筆にふれる正信念仏偈	東本願寺出版	東本願寺出版	1,100円
14	令和版 仏の教え——阿弥陀さまに おまかせて生きる	大谷光淳	幻冬舎	1,430円
15	清沢満之全集 別巻II	大谷大学	岩波書店	8,140円
16	法事がわかれれば親鸞がわかる——通夜から 墓参りまで	北畠知量	法藏館 8781	1,320円
17	七高僧と親鸞	鎌田宗雲	永田文昌堂	990円
18	親鸞に聞く 大無量寿経の意II	藤場俊基	サンガ伝道叢書	880円
19	仏教の誕生【河出新書23】	佐々木閑	河出書房新社	880円
20	七日参りのお話——大切な人を送った人へ	竹中尚文	自照社出版	1,100円

## 中外日報「宗教文化講座」

法藏館書店 協賛

テーマ：「法華経の行者に学ぶ——日蓮聖人生誕800年記念」

第3回 リモート可

9月11日(土)「戦国仏教と京都——法華宗・日蓮宗を中心に」

&lt;京都府民総合交流プラザ 京都テルサ(近鉄東寺駅から東へ徒歩5分)・定員:168

奈良大学 文学部教授 河内将芳氏

第4回 リモート無

10月9日(土)「日蓮主義とはなんだったのか」

&lt;京都新聞文化ホール(地下鉄烏丸線丸太町駅7番出口すぐ)・定員:120

佛教大学 社会学部教授 大谷栄一氏

第2回 5月15日開催の「宗教文化講座」は延期となっております。

今後の開催時期など、詳しくは下記まで。

※受講申し込み・お問い合わせ ⇒ 中外日報社営業企画部

〒601-8004 京都府京都市南区東九条東山王町9番地

TEL: 075-682-1625 FAX: 075-682-1722

Eメール: shuppan@chugainippoh.co.jp

希望する講座、氏名、年齢、住所、電話番号をご記入の上、ハガキ、FAX、メールでお申し込みください。

●受講料は1講座1,000円(税込)、リモート参加も同額

※リモート参加(Zoom)のお申し込みは、中外日報社上記のメールアドレスに「リモート参加」と明記の上、希望する講座、氏名、住所、メールアドレスをお知らせください。

※2020年の講座の受講票をお持ちの方は、そのままお使いいただけます。

80年ぶり!待望の復刻版、予約開始!

2021年秋刊行!

## 『舌々二淘三帖和讃』

(ぜぜ ふたつゆり さんじょうわさん)

編集者：清澤勝兼、井澤勝什

発行者兼印刷者：西村七兵衛

昭和 12 (1937) 年 5 月 20 日印刷、5 月 25 日発行

発行所：法藏館

限定  
500部

三帖和讃すべてに二淘を付した唯一の声明本！

## 【目次】

- はし書
- 一 正信偈 草四句目下
- 一 正信偈 墨譜
- 一 念仏 二淘三淘
- 一 回向 二淘三淘
- 一 三帖和讃 二淘
- 一 短念佛回向

体 裁:11cm×15cm・225丁・束巾18mm・和本袋綴

函入り／2色刷り

本文紙:優美紙

ご予約専用振込用紙あり。 ※詳しくは法藏館までお問い合わせください。

# ◆◆◆法藏館書店売行ベスト10(7月期)◆◆◆

順位	書名	著者名	出版社名	定価(税込)
1	浄土論註講義Ⅰ	藤場俊基	サンガ伝道叢書	880円
2	正信偈講義Ⅰ	藤場俊基	サンガ伝道叢書	880円
3	南無阿弥陀仏のすくい	瓜生 崇	響流書房	110円
4	大いなる共震の「悲の海」へ	高柳正裕	サンガ伝道叢書	880円
5	親鸞に聞く大無量寿経の意Ⅲ	藤場俊基	サンガ伝道叢書	880円
6	いつでも歎異抄	井上見淳意訳 一ノ瀬かおる画	本願寺出版社	770円
7	善導教学の研究 第三巻	柴田泰山	山喜房仏書林	22,000円
8	しあわせを呼ぶ108の知恵	川村妙慶	海竜社	1,540円
9	いのちの浄土—中村薰遺稿集	中村 薫	法藏館	1,430円
10	真宗からの具舎・法相続本	北塔光昇	永田文昌堂	2,640円

## 【メール配信サービスのご案内】

法藏館書店では、WEBサイトで本をご購入いただいた方やアンケートにお答えいただいた方に新刊情報などのメール配信サービスを行っております。

### ◎アドレス変更・配信停止について◎

<http://www.hozokan.co.jp>のページ下の「メールサービス」から、メールアドレスの登録と解除を行ってください。過去のメールもご覧になれます。

◆ご注文・お問い合わせは、メールの他に、電話・FAX・はがきでも承ります。店頭在庫がない場合はお取り寄せとなります。ご了承ください。

◆荷送料はご購入額合計により  
定価16,500円(税込)未満 送料——450円 代引手数料 330円  
定価16,500円(税込)以上 送料、代引手数料ともに無料

◆価格表示は全て税込価格です。

佛教の風  
410年

おかげさまで410年を迎えることになりました。  
佛教風土の都・京都に育てられた、わたしたち。  
そよ風が花の香りを伝えるように、これからも、  
佛教文化を伝える風でありたいと思います。

# 法藏館書店

住所:〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入

電話:075-343-0458 FAX:075-371-0458

発行人:西村明高

E-mail:shop@hozokan.co.jp

[営業日および営業時間]

月~土: 9:30~18:00

祝 日:10:30~18:00

(休業日:毎週日曜日・お盆・年末年始)

<http://www.hozokan.co.jp>

佛教の風  

佛教書総目録刊行会 <http://www.bukkyosyo.gr.jp>

法藏館ブログ「編集室の机から」を更新中!

  つぶやき中~!

